

「日本医師会 赤ひげ大賞」について

「日本医師会 赤ひげ大賞」は、公益社団法人日本医師会と産経新聞社が主催となり「地域の医療現場で長年にわたり、健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当てて顕彰すること」を目的として、平成24年に創設したものである。

【主 催】 日本医師会、産経新聞社

【後 援】 厚生労働省、フジテレビジョン、BSフジ

【協 力】 都道府県医師会

【特別協賛】 太陽生命保険株式会社

【対象者】

病を診るだけでなく、地域に根付き、その地域のかかりつけ医として、生命の誕生から看取りまで、さまざまな場面で住民の疾病予防や健康の保持増進に努めている医師。日本医師会及び都道府県医師会の会員で現役の医師（ただし、現職の日本医師会・都道府県医師会役員は除く）。

【推薦方法】 各都道府県医師会長が1名を推薦

選考委員

羽毛田信吾（昭和館館長、前宮内庁参与）
向井 千秋（東京理科大学特任副学長）
檀 ふみ（俳優）
ロバート・キャンベル（早稲田大学特命教授）
河合 雅司（作家・人口減少対策総合研究所理事長）
伊原 和人（厚生労働省医政局長）
釜菴 敏（日本医師会常任理事）
城守 国斗（日本医師会常任理事）
鈴木 裕一（産経新聞社取締役）
乾 正人（産経新聞社執行役員論説委員長）

（敬称略）

【表彰式】 令和4年3月18日（金）午後6時～ 帝国ホテル 東京（予定）
5 12（木）

第10回「日本医師会 赤ひげ大賞」

(順列は北から：敬称略)

【 赤ひげ大賞 受賞者（5名） 】

植田	俊郎	(岩手)
市川	晋一	(秋田)
鋤柄	稔	(埼玉)
大石	雅之	(神奈川)
佐藤	立行	(熊本)

【 赤ひげ功労賞 受賞者（13名） 】

楯	秀貞	(北海道)
今村	憲市	(青森)
丸山	博	(千葉)
鈴木	慎太郎	(東京)
吉田	まゆみ	(福井)
露木	弘光	(山梨)
河合	俊	(静岡)
西城	英郎	(三重)
赤木	重典	(京都)
田仲	みすず	(大阪)
円山	忠信	(広島)
星子	卓	(福岡)
木原	晃一	(鹿児島)

※なお、受賞者につきましては、令和4年1月の年頭記者会見で公表する予定として
おりますので、情報のお取り扱いには十分ご配慮くださいますようお願いいたします。